

農薬使用時安全性検討会議事要旨

日 時 : 平成18年7月14日(金) 14:00~16:15
場 所 : 独立行政法人農薬検査所 小会議室
出 席 : 赤堀、田中、戸部(座長)、三瀬各委員(五十音順)

(事務局): 独立行政法人農薬検査所

今回の農薬使用時安全性検討会は、バチルス シンプレクス CGF2856株(モミホープ)、ボーベリア バシアーナ F-263株(バイオリサ・マダラ)、ドレクスレラ モノセラス(タスマート)、メトコナゾール、ECPを議題として開催された。その要旨は次のとおり。

議題1 バチルス シンプレクス CGF2856株(モミホープ)について

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙1の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題2 ボーベリア バシアーナ F-263株(バイオリサ・マダラ)について

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙2の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題3 ドレクスレラ モノセラス(タスマート)について

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成17年12月1日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙3のとおり、現行と同じとすることが適切とされた。

議題4 メトコナゾールについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙4の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題5 ECPについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、解毒方法について確認が必要であるとされた。

その他

次回日程について

次回の農薬使用時安全性検討会は、平成18年11月8日もしくは15日に農薬検査所会議室にて開催することとされた。

(照会先) 検査部毒性検査課 齊藤、鈴木

電話：042(383)2142

バチルス シンプレクス CGF2856株 (モミホープ)

(総合評価) 使用上の注意事項

バチルス シンプレクス水和剤

- (1) 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業後に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (5) 夏期高温時の使用を避けること。

**ボーベリア バシアーナ F-263株 (バイオリサ
・マダラ)**

(総合評価) 使用上の注意事項

ボーベリア バシアーナ剤

- (1) 使用の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (2) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (3) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (4) 夏期高温時の使用を避けること。

ドレクスレラ モノセラス (タスマート)

(総合評価)使用上の注意事項

ドレクスレラ モノセラス剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (3) 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (4) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (6) 夏期高温時の使用を避けること。

メトコナゾール

(総合評価)使用上の注意事項

<p>メトコナゾール 9.0%乳剤</p> <p>(1) 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。</p> <p>(2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。</p> <p>(3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。</p>
<p>トップスペース顆粒水和剤(チオファネートメチル 35.0%、メトコナゾール 5.0%)</p> <p>(1) 誤飲、誤食などのないよう注意すること。</p> <p>(2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。</p> <p>(3) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。</p> <p>(4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。</p> <p>(5) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。</p>